

株式会社ローソン
2025年度 決算説明会
(2026年2月期)

2026年4月17日

2025年度 決算報告

株式会社ローソン
上級執行役員 管理本部長
川尻 祝由

(単位:億円)

	2024年度	2025年度	
	実績	実績	前年差 (前年比)
事業利益	1,050	1,123	+73 (107.0%)
当期利益	599	652	+52 (108.8%)

(内、国内コンビニエンスストア事業)

既存店売上高前年比 ^{*1}	103.6%	104.5%	+0.9%pt
総荒利益率 ^{*1}	31.5%	31.8%	+0.3%pt
総店舗数(店) ^{*2}	14,694	14,697	+3

*1 (株)ローソンが運営する「ローソン」「ナチュラルローソン」の合計 (チケット・ギフトカード等の影響を除く) です。

*2 当社グループの運営するコンビニエンスストアの店舗数です。

1.事業利益：1,123億円

国内コンビニエンスストア事業は「ハピロー！」などのマーケティング施策効果、「AI.CO」導入による品揃適正化などにより既存店売上高前年比が104.5%となり、増益。また、エンタテインメント関連事業はチケット取扱高及び映画のヒットによる観客動員数の増加などにより増益、金融関連事業はATM台数及びATM利用件数の増加などにより増益となったことから、連結では73億円の増益。

2.当期利益：652億円

事業利益が前年を上回ったことなどにより52億円の増益。

2025年度 振り返り

株式会社ローソン
代表取締役 社長
竹増 貞信

Challenge
2030

創業55周年

名実ともに
No. 1 のリテールグループへ

リテール部門 レコメンドNo.1
国内CVS業界 日販No.1

圧倒的な成長

地域再創生

Real × Tech
Convenience Group

ローソングループ 大変革実行委員会

働きがい・挑戦心・デジタル・データ

約束①

圧倒的な美味しさ

約束②

人への優しさ

約束③

地球(マチ)への優しさ

LAWSON Group
Challenge 2030

圧倒的な成長

日販No.1



社会課題解決

地域再創生

お客様・社会・仲間が名実ともに誇れるレコメンドNo.1グループへ

万博出店や「盛りすぎチャレンジ」、「ハピとく祭」などの 50周年記念施策 “マチのハッピー大作戦” を展開

2025年度 客数前年比

100.8%

LAWSON マチの
50th ハッピー
大作戦

施策数

約80個



プライベートブランド刷新
「3つ星ローソン」展開



盛りすぎチャレンジ
(計3回実施)



大阪・関西万博出店
期間中売上がローソン世界一に

ハピとく祭

様々なお得な
クーポンを配布



Pontaパス

毎週使用できるクーポン
「ウィークリーLAWSON」



有名ブランドの商品を青色に
“しあわせを呼ぶ青いフェア”



お買物金額に応じて
ポイントが当たる「Lガチャ」

2025年度 圧倒的な成長 日販No.1を目指して②

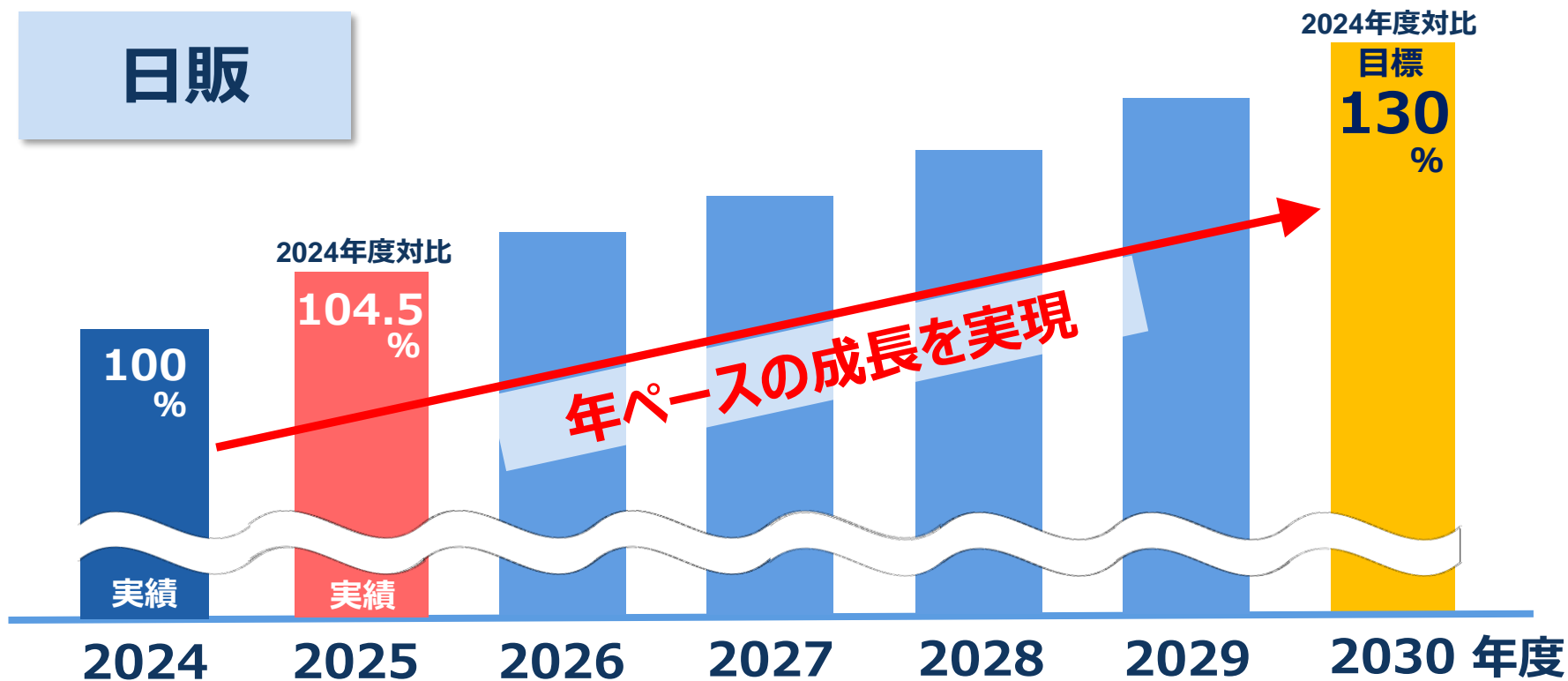
「世界一成長する店舗づくり大作戦 1.0」

AI発注システム「AI.CO」による品ぞろえ強化、
デリバリーサービス好調による日販伸長

2025年度 日販前年比

104.5%

日販



デリバリー

2025年度 前年比

約 **140%**

- ▽ 宅配ニーズの拡大
- ▽ 取り扱い店舗数増
- ▽ オリジナル商品の発売

2025年度 社会課題解決 地域再創生

Real × Tech で社会課題の解決を目指し、様々な取り組みを始動

災害支援ローソン

千葉県富津市に1号店OPEN



マチの再創生

「ハッピー・ローソントウン」始動

大阪府池田市×KDDI×LAWSON
25年12月5日「包括連携協定」締結



地域共生コンビニ

各地に16店舗を展開

2025年6月

山梨県 道志村にも初出店



グループ全体で、確実な成長を遂げた1年

海外事業

過去最高の
事業利益

海外 **7,793**店舗

(2月末時点)

 China **6,977**店

 Indonesia **351**店

 Thailand **227**店

 Philippines **236**店

 Hawaii **2**店

金融事業

過去最高の
ATM利用件数

- ▽【拠点拡大】
 - ・店外ATMの設置拡大
 - ・利用件数の増加
(初めて3億件を突破)

- ▽【利便性追求】
チャージ利用の増加



エンタメ事業

過去最高の
事業利益

- ▽「鬼滅の刃」、「国宝」などの映画ヒットによる動員数増加
- ▽ライブ鑑賞、スポーツ観戦好調によるチケット販売増

LAWSON
ENTERTAINMENT



ローソントラベル



成城石井

過去最高の
事業利益

- ▽店舗数の拡大
- ▽改装やフェア実施による売上増



SUPERMARKET
成城石井

2025年度業績

- **【連結】 事業利益、当期利益**(親会社の所有者) **ともに3年連続で過去最高**
- **【単体】 客数が増加し、日販前年比は大手CVSの中で最も伸長**
- **【加盟店】 加盟店利益は7年連続で増加**
 オーナーさん1人あたりの店利益(年度実績)は、2019年度から2025年度まで7年連続で増加中

ローソングループ連結		国内CVS (ローソン単体)		加盟店利益
チェーン全店売上高		日販前年比		
3兆223億円 (過去最高)		前年比 104.5%		
事業利益	当期利益 (親会社の所有者)	日販	客数前年比	オーナーさん1人あたり 店利益前年比
1123億円 (過去最高)	652億円 (過去最高)	598千円 (年度として過去最高)	前年同期比 100.8%	約110%

LAWSON Group

2026年度の取り組み

株式会社ローソン
代表取締役 社長
竹増 貞信

2030年に向けた、LAWSONを取り巻く環境

- 少子高齢化の加速
- 慢性的な人手不足
- 深刻な地方の過疎化
- 格差社会・二極化加速

- 多様な価値観の尊重
個性の受容

- ✓ DE&I
- ✓ LGBTQ



国内

グローバル

価値観

地球環境



- 中東情勢の不安定化

- エネルギー危機

- 米トランプ政権の政策影響

- 為替相場の変動リスク

- 地球温暖化・沸騰時代

- 脱炭素社会に向けた責任

- 食品ロス・脱プラ 関心高まり

- 自然災害リスク

LAWSON Group Challenge 2030

圧倒的な成長

日販No.1

社会課題解決

地域再創生



お客様・社会・仲間が名実ともに誇れるレコメンドNo.1グループへ

2030年 チャレンジ定量目標

2030年へ 全ての変化をチャンスに変え、成長を実現

国内CVS事業

～ 2030年 Challengeスローガン ～

30-30で2倍・2倍

サーティー

サーティー

にばい

にばい

国内CVS
日販

30% UP

+

30% 削減

店舗
オペレーション店利益
(オーナーあたり)

2倍

&

本部利益
(単体営業利益)

2倍

関係会社 各事業

海外

店舗数
&
売上高

2倍

14,000店体制へ

成城石井

売上高
&
営業利益

60% UP

330店体制へ

エンタメ

売上高
&
営業利益

40% UP

第4の柱確立へ

金融

ATM刷新 効果最大化

ストア100

理想店舗の型 追求

2026年度 国内CVS事業① 圧倒的な成長 日販No.1を目指して

「世界一成長する店舗づくり大作戦 2.0」として AI.COによる品揃え・値引き推奨、デリバリー事業強化で成長を加速

品揃え

デザート

ローソンの強みを再強化

冷凍食品

冷凍おにぎり・調理パン強化
オリジナル商品の充実

無印良品

共同開発商品の発売

売り切り

AI.COによる値引き推奨
/ FOOD GOOD SMILE

AI.COによる売り切りと、
寄付型の食ロス削減施策
の継続実施



デリバリー

デリバリー事業

menu と連携した
自社デリバリーサービス開始
セットメニューも販売へ

ゴーストレストラン事業

全国へ拡大 店舗数増



2026年 店舗オペレーション 2MH(5%)削減へ

2026年度

省力化取組
展開拡大

先行現場の意見を聞き、
展開を順次拡大

棚板・什器

清掃用品

店舗設備

傾斜フック／陳列補助具／拡大棚板／スライド式モップ[®] など
※検討案の一例

セルフレジ活用

- ・稼働日数 85%以上
- ・利用率 30%以上



店長・管理業務

- ・給与明細電子化
- ・両替配金サービス
- ・返本回数削減

2027年度～

2027年



食材発注
調理オペレーション

FF厨房支援
システム導入

2028年



稼働率
UP

セルフPOSレジ
全国導入



- アバタークルー展開拡大
- Tech店舗(高輪)実証取組拡大
- Techによる時間削減検討

2026年度 ローソングループ事業

海外事業



インド進出に
チャレンジ



China

店舗数：6,977店
(2026年2月末時点)

- ・実店舗 + EC店舗による
IPコンテンツの拡販
- ・ミニローソン出店強化



Indonesia



Thailand



Philippines



Hawaii

店舗数：816店
(2026年2月末時点)

金融事業



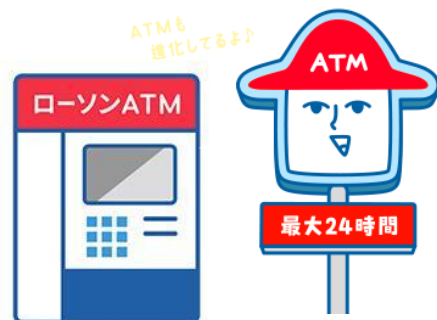
ローソン銀行
LAWSON BANK

【拠点拡大】

店外ATMの設置拡大

【利便性追求】

ATMチャージの認知向上
利用促進に向けた展開



エンタメ事業

LAWSON
ENTERTAINMENT



ローソントラベル

- ・物販事業の強化
- ・国内の交通インフラ、
チケット拡充
- ・チケット取扱領域拡大



LAWSON
UNITED CINEMAS

体験価値の向上

スーパー事業

SUPERMARKET
成城石井

- ・顧客接点の拡大と
顧客体験価値の向上
- ・EC、ラストワンマイル
事業の拡大

LAWSON STORE 100

新業態「Lミニマート」
出店予定

2030年、売上高・店舗数 2倍へ **インド進出にチャレンジ**



2027年 ムンバイに1号店をオープン / 2030年に100店へ

Challenge
2030

売上高
店舗数

2倍

2024年度対比

中国



2025年度
店舗数
6,977店

2030年度
計画

10,000店 + α

【2026年度 取り組み】

- ・実店舗 + EC店舗によるIPコンテンツの拡販
- ・吉林省・福建省への展開
- ・「からあげクン」販売
- ・ミニローソンでの出店加速
- ・経営人財の育成

アジア・パシフィック



2025年度
店舗数
816店

2030年度
計画

2,000店 + α

- ・フィリピン営業利益黒字化
- ・インド進出チャレンジ
- ・IT基盤システム構築

社会課題解決に向けた新たな取り組み

26年度上期 「ハッピー・ローソントOWN」オープン

戸建て型ニュータウン

【大阪】
池田伏尾台住宅

26年6月
OPEN

阪急バス営業所跡地に出店



地域コミュニティ/Pontaよろず相談/スターリンク設置（防災支援）など

集合住宅型ニュータウン

【東京】
集合住宅団地
(多摩エリア)

上期中
OPEN

団地内既存店をリニューアル



災害支援ローソン

2030年 全国100店へ

平時 : 買物拠点
災害時 : 支援拠点



太陽光発電



災害時用おにぎり

新たな店舗モデルにチャレンジ

新業態「Lミニマート」
26年度上期中に首都圏出店予定

Lミニマート

～ミニスーパーへの進化を探る実証～

- ◎ **鮮度にこだわった青果・果物**
いつ行っても新鮮な生鮮品を品揃え
- ◎ **食卓に便利な商品の品揃えを強化**
日配食品・冷凍食品・精肉などの売場を拡大
- ◎ **お値ごろ感のある価格**
普段使いでき、お求めやすく、
お得感のある価格で生活をサポート

※店舗画像はイメージです



食品ロス“ゼロ”を目指す
「グリーンローソン2.0」
2027年に開店予定

グリーンローソン2.0

配送員を経由した
寄付スキーム



オーダー後調理

冷凍技術の利用



環境に配慮したさまざまな取り組みを展開する
「グリーンローソン」（東京都豊島区）をアップデートし、
食品ロス“ゼロ”にチャレンジ



100周年に向けて
「No Challenge, No LAWSON」

